

いくつもの、生命の問いに。



医療法人 医仁会
中村記念病院
脳神経外科 内科 神経内科 外科 心臓血管外科 整形外科
麻酔科 放射線科 リハビリテーション科 耳鼻咽喉科 眼科
NAKAMURA MEMORIAL HOSPITAL

私たちにできること。

1967年脳神経外科開設以来、地域社会のニーズに応えて常に最良の医療を提供できるよう心がけ、絶えざる技術研修、研究と最新の診療機器設置を行ってまいりました。産業、交通事故による頭部脊髄外傷に始まり、脳血管障害の診療、脳腫瘍の外科治療や化学療法を経て、さらに脳血管奇形、脳腫瘍に対する血管内手術に加え、現在では高度先進医療であるガンマナイフ手術の導入にいたっております。同時に急速な高齢化社会の到来や疾病構造の変化に対応して、慢性疾患を含めた全ての中核神経系疾患に一貫した総合医療システムをめざして、神経内科、神経眼科、神経耳科、心臓血管外科、整形外科を開設しております。

私たちの医療活動には、思いがけない急な発病にいかに迅速に的確な診断と治療が得られるかという、地域住民の切実な要求があります。それに応じて24時間休みなく診療が行える救急体制をとっています。

また、さまざまな原因による運動マヒや言語障害などの中枢神経障害に対しても患者さんや家族の回復への切なる願いを受けとめながら、人間としての機能と尊厳の回復、自立に向けての積極的なリハビリテーションに取り組んでおります。

また、健康で豊かな人生と末長く元気で社会参加を願う人々には、疾病的早期発見、さらに予防医学が極めて大切な必要条件となります。このため、脳ドック、モービルMRIを中心とした巡回診療にも力を入れ、健康な社会作りに参加しております。

人間の生命は、何ものにも替えがたい尊いものです。その生命を預かるものとして、もっと医療のネットワークが密になることが理想と考えます。地域医療全体の発展向上の一助となるよう、病院全体が一丸となり、情熱のありったけを傾けたいと存じます。臨床部門と研究部門の2つが両輪となり、脳神経疾患分野のみならず、医療全体の進歩発展のための牽引の役割を担いたいと夢を燃やしています。



理事長
院長
中村博彦



再来受付



外来待合室



総合案内

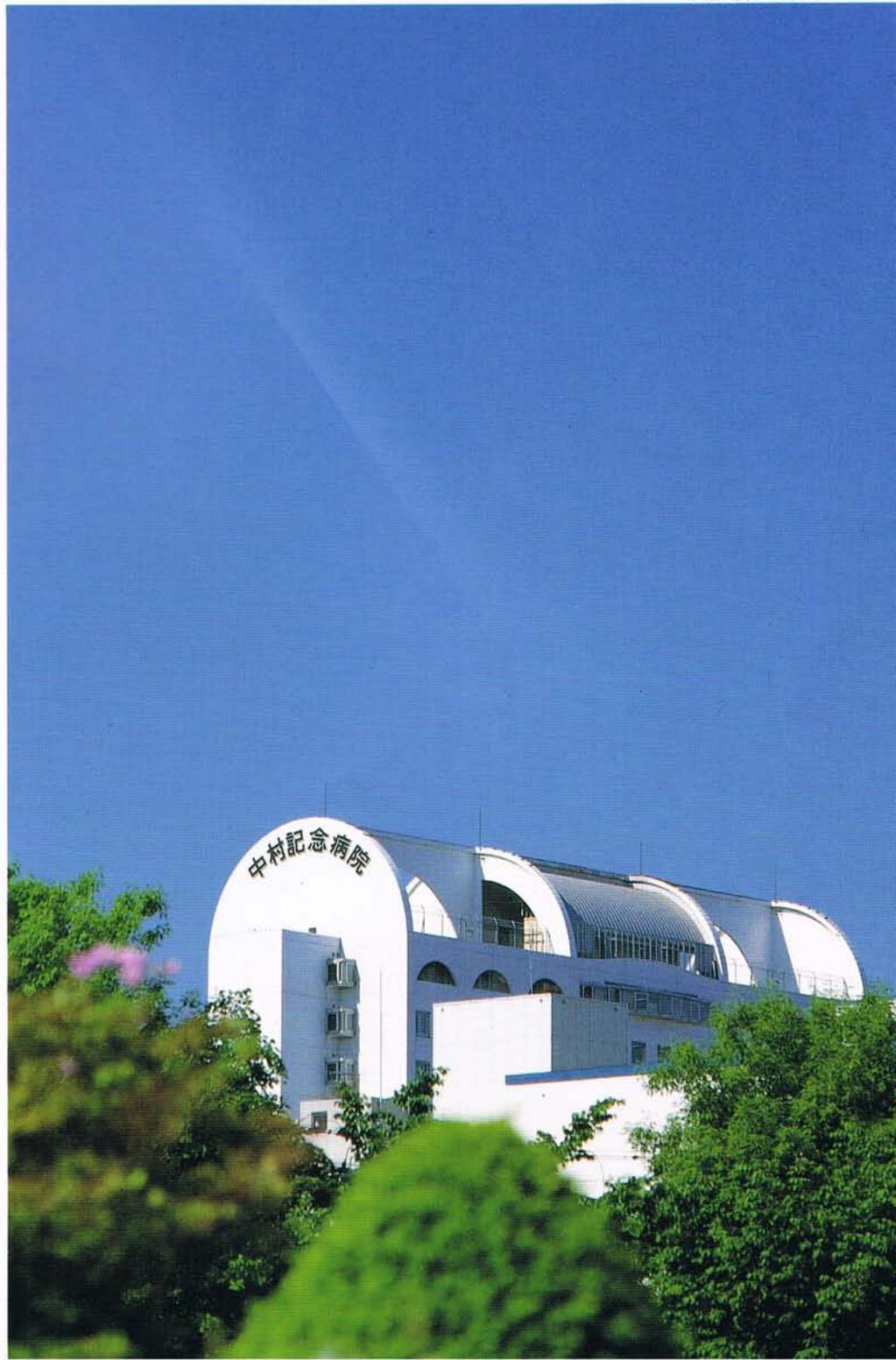
大通公園から望む中村記念病院

アメニティー空間 の創造。

高層部と低層部からなる病院の建物は、大脳と小脳をイメージして設計されました。白を基調とした外観や明るい日差しがさしむアトリウムなどで、患者さんやそのご家族、お見舞いの方々に少しでも明るい気持ちでくつろいでいただけるよう願っています。

また、北海道の脳神経疾患の病院の先駆けとして、常に最新の医療が行えるよう研究・教育に励んでいるのみならず、広く全国の皆様方により良い医療が提供できるよう職員一同、努力しています。

英語で病院をホスピタルと言います。その語源となった言葉の意味であります、『もてなしの心』を大切に……。これが私たちのテーマです。





大通公園でのひととき

私たちの 目指す病院

●思いやりのある看護、 接遇が受けられる病院

患者さんが抱く不安や苦しみ、ニーズを正しく理解し、的確、丁寧な看護、接遇を徹底して追求します。

●時代の水準を踏まえた 医療を提供する病院

医学の最先端の知識と技術を身につけ、時代の水準を踏まえた医療を提供し、さらなる進歩を追求します。

くつろぎの数だけ 笑顔にあえる。

患者さんやそのご家族が、日々笑顔を取り戻してくる姿に接するのは、私たちにとって何より嬉しいことです。室内で、時には戸外で心からリラックスしてほしい。私たちは、環境は、もう一つの優しさのカタチだと考えています。



病室内



アトリウム



13階ロビー



テレビ付床頭台

●連携の密なチーム医療を 行う病院

患者さんの不安を除き、信頼を得るために、各種医療の専門職の間の連携を密にし、安心医療を提供します。

●脳に関係のある総ての 疾患に対処できる病院

脳の疾患総てに対応できる病院として、発病時のみならず、予防から在宅ケアなどまでに対応することを目指します。

●寛ぎとやすらぎのある 環境の病院

患者さんが、気持ち良く、落ち着いて過ごせるように、明るく清潔で、プライバシーが保たれる環境をつくります。

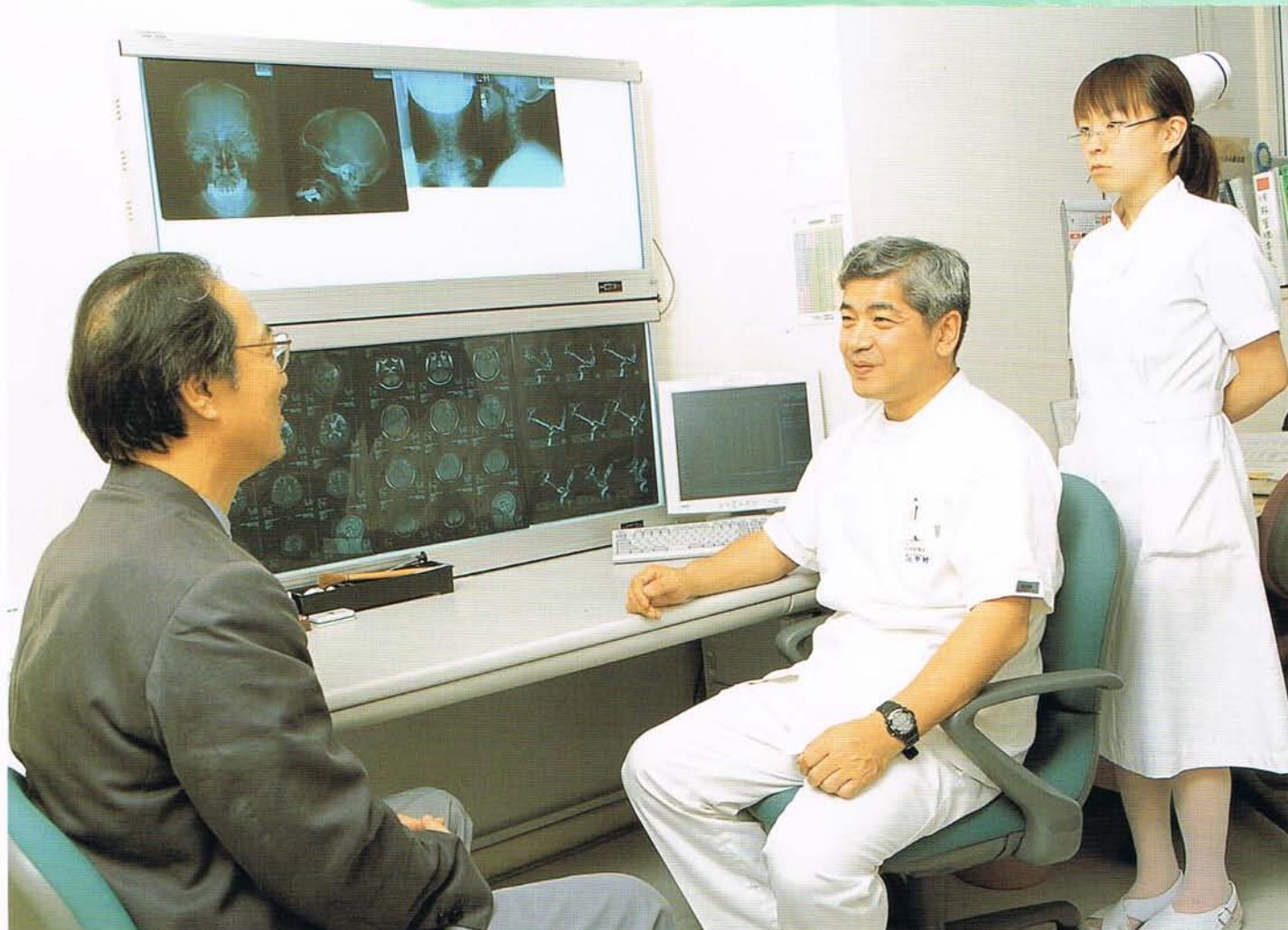
素早く正確に 納得の診療 脳神経外科

1日に外来を受診する患者さんは、約300～400人。診察したその日のうちに、スムーズに検査を行い、可能な限りの早期診断、治療を目指しています。



医局カンファレンス

医局では毎日カンファレンスが開かれ患者さんの病態の検討、治療方針の決定が行われると同時に、最新の知識と研究の成果の検討が繰り返されています。また、病院主催の定期的な講演会なども行われています。



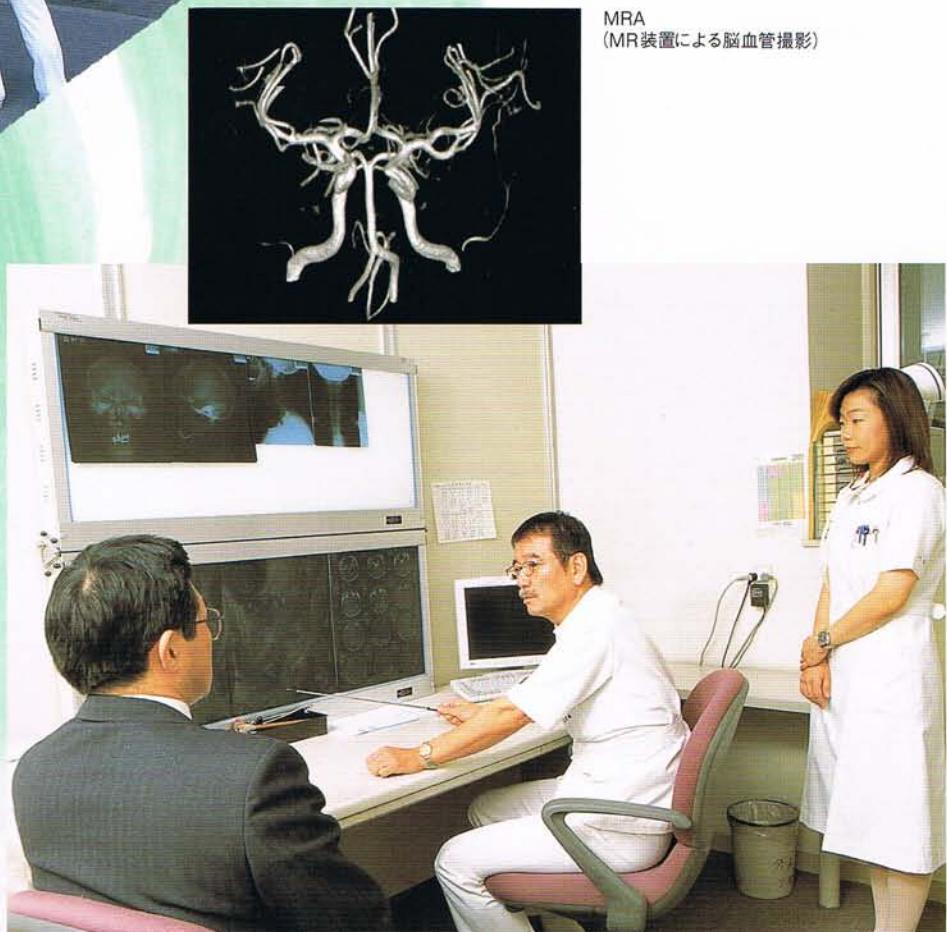
外来診察

24時間体制で 適切に対応 救急部

突然発症する脳卒中や心疾患、また交通事故などによる頭部外傷の患者さんが毎日救急部を受診しています。一刻を争うこのような患者さんにいつでも対応できるよう、24時間体制で診療にあたっています。



救急部診察



脳ドック結果説明

快適な人生に 安心のチェック 脳ドック

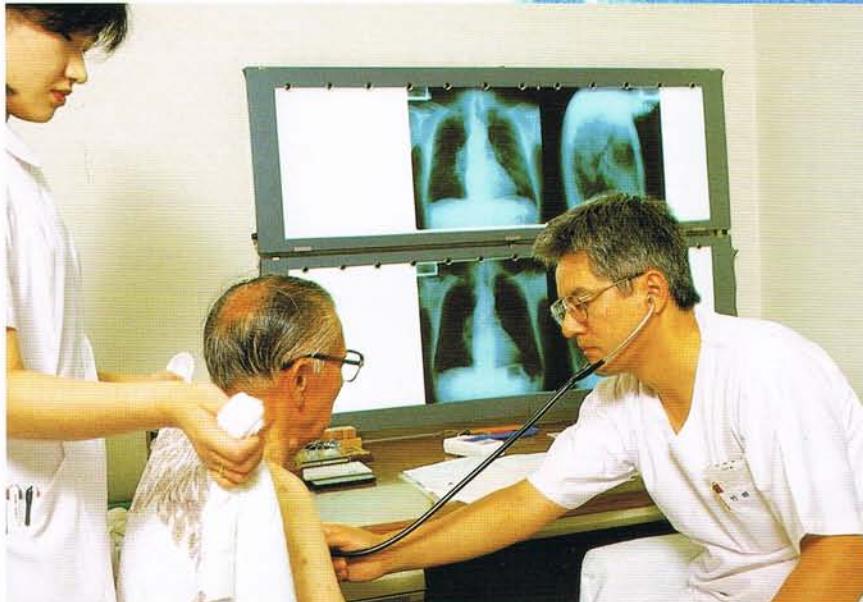
近年、脳神経疾患の予防医療の重要性が認識される中、その考えを進めた“脳ドック”(頭部精密健康診断)を行っています。最新の医療機器を駆使し、あらゆる角度から脳全体の検索を行います。申し込みは電話による予約制で、痛みを伴うことなく、所要時間も2時間程度です。検査結果は、医師がMR装置による脳断層撮影、脳血管撮影をフィルムなどに基づいて詳しく説明します。『検診を通して、より快適な人生を』が私たちの願いです。

診療

MEDICAL



神経内科



心臓血管外科

合併症予防に 心臓を継続治療 心臓血管外科

入院中の脳血管障害の治療と共に診ていた心臓の治療を、外来でも引き続き診ていきます。脳神経外科の患者さんを診察

するときに無視できない合併症としての心臓病、不整脈、期外収縮、心房細動、狭心症、心筋梗塞。その発病は脳の病気と似たところがあります。心臓のチェックがいつもなされることは、脳の病気の予防にもなります。脳と心臓という、生命の維持に必要な分野を同時に治療します。心臓血管外科の専門医が検査、治療を担当します。

広範な疾患に 連係プレー 神経内科

頭痛、めまい、てんかん、パーキンソン病、痴呆、脳炎、高血圧や糖尿病などの全身疾患の合併症、不安神経症の一つであるパニック障害など、非常に多岐にわたる疾患を対象としています。診断には、詳しい病歴と診察が最も重要で、十分時間をかけて行い、特に病棟では医師スタッフ全員が参加して検討します。CT、MRIなどの最先端の補助検査も必要に応じて行います。治療は薬物療法、リハビリテーションを中心とし、精神的側面も考慮しつつ、他科との連携をとりながら診療を行っています。



整形外科



耳鼻咽喉科



神経眼科

手術

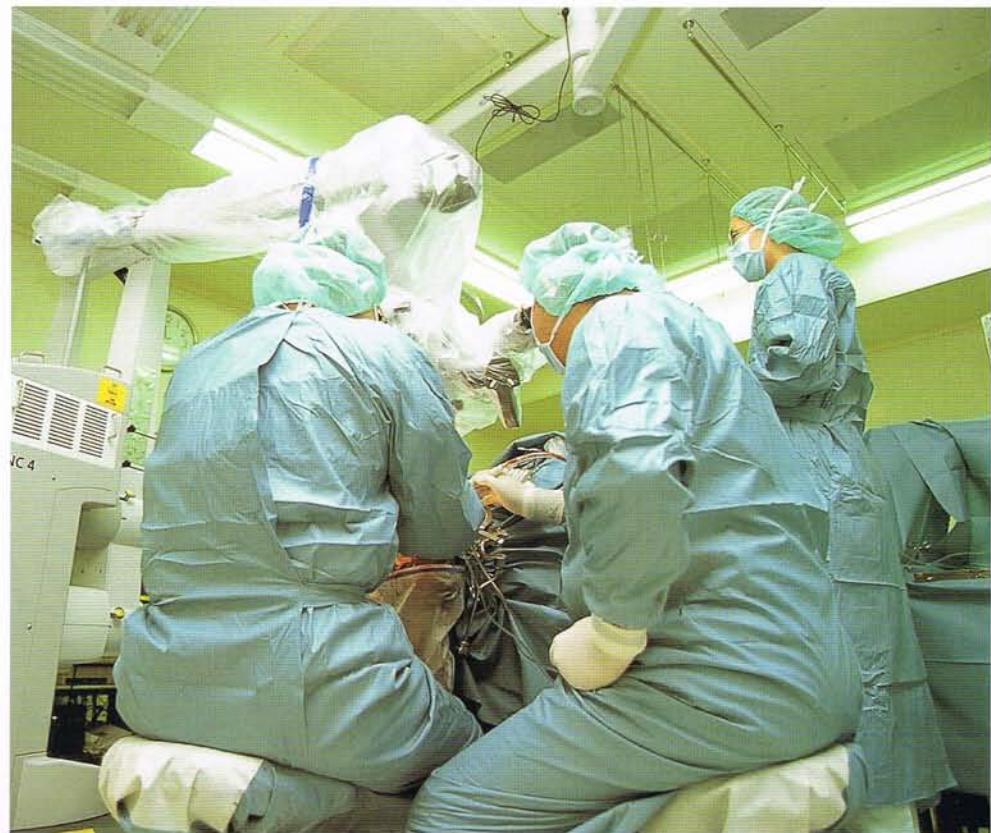
OPERATION

最新の設備で 最先端の手術 手術室

年間1,000件以上の脳神経外科手術を施行しています。クモ膜下出血、脳出血、脳梗塞、脳動静脈奇形、慢性硬膜下血腫、急性硬膜上血腫、脳腫瘍、脊髄疾患など、手術は多岐にわたります。24時間、いつでも最先端の手術が可能です。また、ICU(重症患者集中治療室)と直結しているため、術後の不安定な状態での二次感染を防いでいます。救命救急のみならず、1日も早い全快に向け、スタッフは昼夜問わず努力しています。



ICU



外科手術なしに 画期的な治療 ガンマナイフ

手術をしないで病巣を取り除く、画期的な放射線手術(Radiosurgery)です。体力の消耗がなく、副作用を少なくし、治癒率が高くなる待望の放射線治療装置といえます。検査機器の発達、進歩と、病変部を正確に把握できる技術があって初めて可能になった治療法です。



優秀なナースがハートフルに 看護部

看護職には、専門的知識、技術の向上・開発が不可欠です。そして、入院している一人一人の患者さんに、今何が問題であり、どう看護することで解決できるのか、いつも

目を離さず検討し、患者さんの家族の心の動搖、心の痛みを理解できる看護者をめざしています。なお、看護体制は入院基本料(10:1看護)となっています。



歩行介助



車イス介助



外来処置室

専門の看護で あらゆる対応 病棟看護

救急患者さんが、毎日搬入されてきます。どんな事態にもいつでも対応できる、手術部、ICUおよび2カ所の急性期病棟には高度医療機器が整備され、訓練された専門の看護婦が看護にあたっています。急性期の容態から症状が落ち着いた患者さんは、自分らしさを取り戻していく過程で、寝つきにならない援助や心をなごませる環境作りへの配慮が必要です。



カンファレンス

万全の管理で 術後の看護 ICU

手術後の患者さんを対象として、呼吸管理や循環管理を必要とする、清潔区域の病室です。ICUでは医師も常時待機し、24時間体制で手術後の患者さんの看護にあたっており、どんな小さな変化も見逃さず、常に素早い対応を施し、患者さんの回復を助けます。また抵抗力の弱っている患者さんへの配慮から、感染を防止するように気遣い、さらには静かな環境作りに努力しています。



食事介助



急性期病室



注射準備



ICU



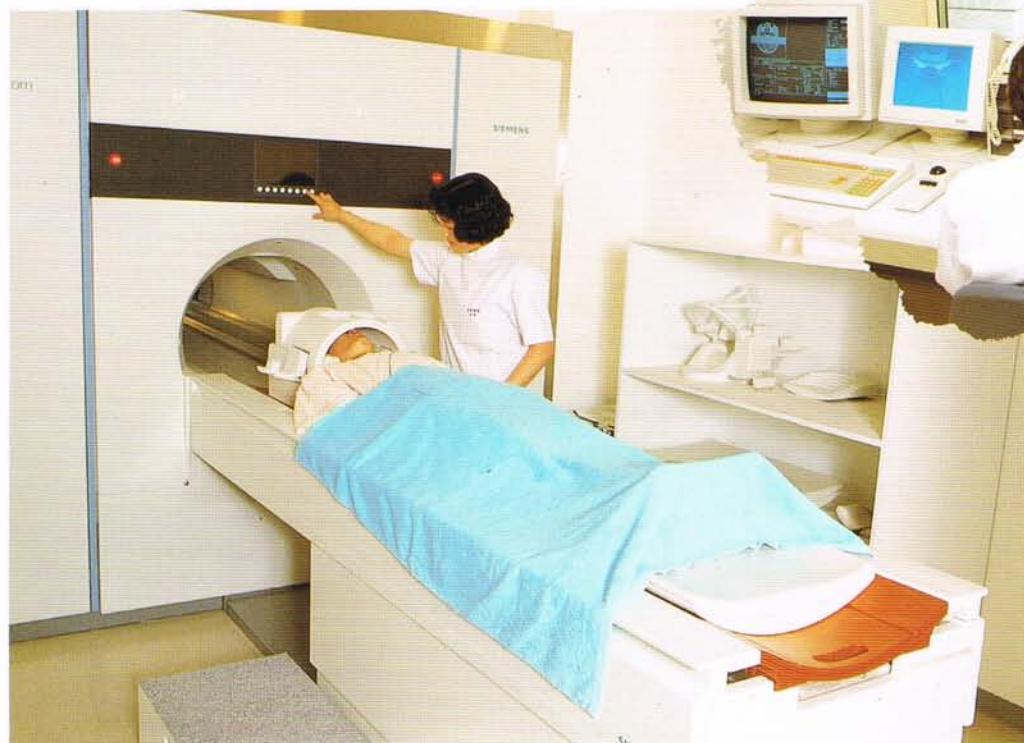
ICU介護

技術

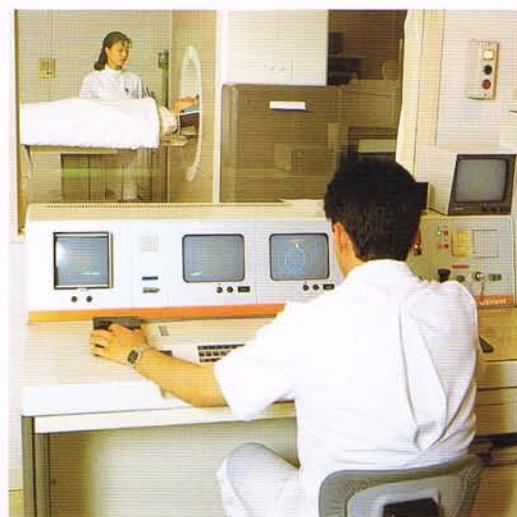
TECHNICAL



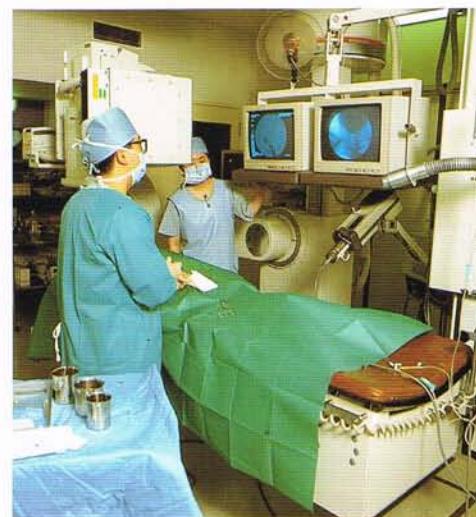
SPECT (核医学検査装置)



MRI (磁気共鳴画像診断装置)



CT



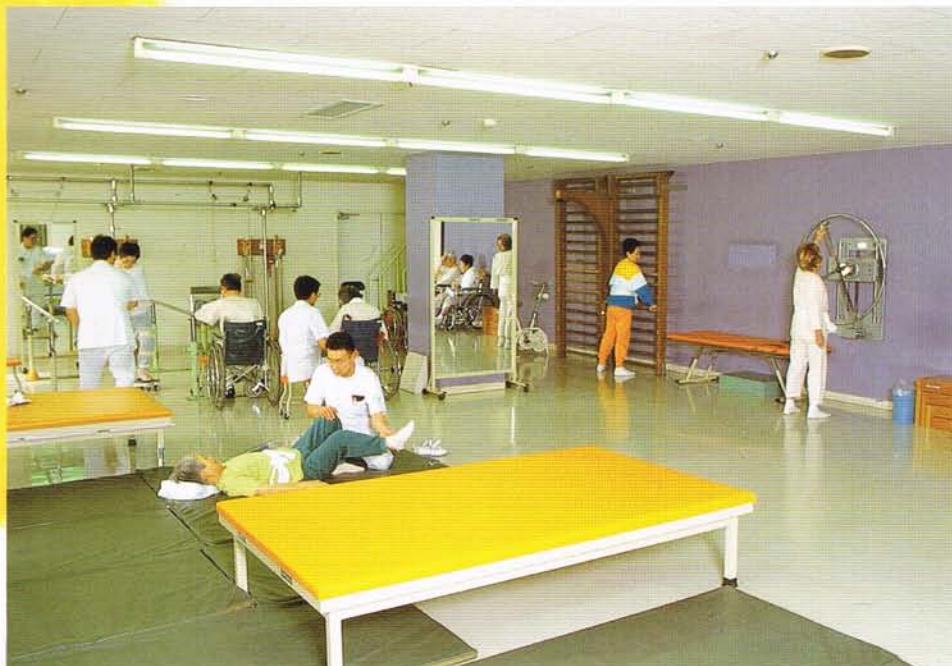
DSA (血管造影)



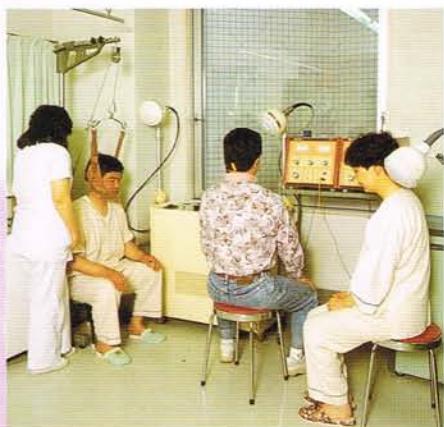
安心と信頼の 絆をむすぶ 放射線部

放射線部では、患者さんの検査に際して、次の3つのことを心がけています。患者さんを自分の家族と思い、できるだけお待たせしない、苦痛を与えない『思いやりの心』。最新の医療機器を駆使して、患者さんの良い治療を受けたいというニーズにお応えするために、日々の研鑽を通しての『技術の向上』。そして、いつ病院を訪ねられても、安心して治療、検査が受けられるという『24時間体制』。私たちは、患者さんの信頼を得られるよう、日夜たゆまず努力しています。

社会参加促す 多様なメニュー リハビリテーション



運動療法



物理療法



作業療法

さまざまな障害を改善させ、ハンディキャップを克服し、人間らしい豊かな生活を再建することを、大きな目的としています。運動療法は、起立、歩行などを獲得し、生活範囲の拡大を目的とした機能訓練を行います。また、痛みを軽減するために物理療法が併用されます。作業療法では、日常生活動作や家事、手工芸など、さまざまな作業活動を用いて、再び社会に参加できるようにアプローチします。言語療法では、失語症や構音障害のある患者さんに対して、生活に必要なコミュニケーションを取り戻すように援助します。



言語療法



薬局

待ち時間を短縮 親切に 薬局

よりスピーディに、正確、確実に薬をお渡ししています。薬剤師の合理的な配置により、薬をお渡しする待ち時間の短縮に努めています。薬の安全性、有効性を考え、副作用や相互作用なども考慮し、用法、用量を厳しくチェックしています。また、患者さんが薬のみ方がわかりやすいように薬袋の表示などを工夫し、質問にもお応えし、薬物療法が正しく行われるように努めています。

安心のための透析装置 透析センター



透析センター

診療情報を データベース化 診療情報管理室

私たちは、患者様の入院した際の診療記録を点検後、製本管理し、いつでも臨床に活用できるようにしています。先端医療機関として各種臨床研究や学会活動にも対応できるよう様々な情報をコンピュータを用いてデータベース化し管理しています。さらに、今後増加することが予想される「カルテ開示」にも対応できるよう準備しています。

サービス

SERVICE



厨房

一日も早い 回復を願って 栄養課

入院患者さんの療養環境の改善の一環として、普通の生活に近い食事時間の設定や温かい食品は温かいままでいただけるよう、食器の改善、人員配置などについて常に検討を行っています。



医療相談



事務室

親身な相談で 不安を軽減 医療相談課

患者さんの不安を少しでも軽くするために、患者さんの療養生活上の悩み、入退院の相談を始め、各福祉制度、医療制度の利用まで幅広い相談サービスを行っています。また、医療相談の一環として、顧問弁護士による法律相談にも応じています。

施設

FACILITIES

応援している 子供たちも 保育園

生後3ヶ月の赤ちゃんから就学前の幼児までを預かる『ピコロ保育園』を設置しています。お母さんが勤務している間、保育士さんの指導でたくさんの子供たちが楽しくすごしています。ここでは、毎月のお誕生日会や、ひな祭り、運動会、クリスマスなどの行事も行われています。



元気に遊ぶ子供たち

高合格率誇る 希望の学び舎 附属看護学校

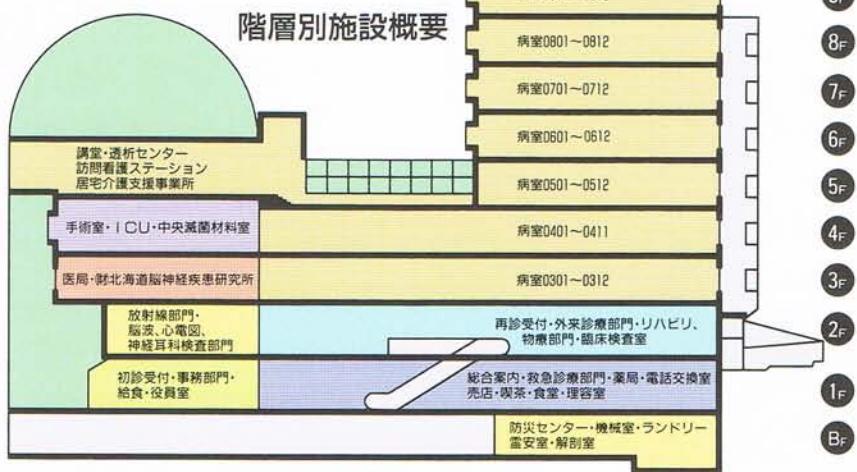
札幌市南区石山にあり(進学コース・2年制・1学年70名)、学生は優秀なスタッフと恵まれた環境の中で満たされた学生生活を送っています。また、学校では毎年の卒業生の国家試験における高い合格率を誇っています。

- 所在地：札幌市南区石山2条9丁目
- 電話：(011) 592-4551



希望に燃える学生

救急医療を主体にした
設備を充実しました。



診療のご案内

●診療科

脳神経外科

内科

神経内科

外科

心臓血管外科

整形外科

麻酔科

放射線科

リハビリテーション科

耳鼻咽喉科

眼科

●外来診療時間

平日
午前9時～午後5時

土曜日
午前9時～正午

救急部では24時
間体制で診療を行っています。

●指定・承認・届出・告示・認定事項

指定

- 各種健康保険診療の指定
- 労災保険診療の指定
- 生活保護法の規定による医療扶助のための指定
- その他公費助成に関する指定
- 札幌市一次・二次救急指定病院
- 特定承認保険医療機関
- 一般入院基本料(10:1)
- 障害者施設等入院基本料(10:1)
- 特定集中治療室管理料
- 亜急性期入院医療管理料
- 脳卒中ケアユニット入院医療管理料
- 入院時食事療養(I)
- 脳血管疾患リハビリテーション料(I)
- 運動器リハビリテーション料(I)
- 診療録管理体制加算
- 医療安全管理加算 等
- 救急告示医療機関
- 日本脳神経外科学会専門医訓練施設認定
- 日本神経学会教育認定施設
- 臨床研修協力施設

承認
届出

告示
認定

●脳ドック

当院では予防医療として『脳のドック』も行っておりますので、詳細につきましては1階事務窓口にておたずねください。



医療法人 医仁会
中村記念病院

脳神経外科 内科 神経内科 外科 心臓血管外科 整形外科
麻酔科 放射線科 リハビリテーション科 耳鼻咽喉科 眼科

札幌市中央区南1条西14丁目 TEL.大代231-8555 救急専用231-8333